令和７年１月28日

病院長候補者の選考過程及び選考理由

道勇学病院長の任期が令和７年３月31日に満了となることに伴い，病院長候補者選考委員会において，病院長任用規程第９条の規定に基づき，同規程第４条に定める病院長の基準を満たす病院長候補者の選考を行い，同候補者１名を下記のとおり選定した。

記

１　病院長候補者

(1) 候　補　者　　天野哲也（あまのてつや）氏　医学部内科学講座（循環器内科）・教授

(2) 任　　期　　令和７年４月１日から令和９年３月31日まで（２年間）

２　病院長の資格基準

(1) 愛知医科大学の臨床医学部門の教授（大学附属施設，医学部附属施設及び研究所の臨床医学系教授を含む。）であること。

(2) 医療安全管理業務の経験，患者安全を第一に考える姿勢・指導力等の医療の安全の確保のために必要な資質及び能力を有すること。

(3) 医療機関等における経営管理に関する識見並びに組織管理経験等を含んだ組織管理能力等の愛知医科大学病院（以下「病院」という。）を管理運営する上で必要な資質及び能力を有すること。

(4) 病院が懸案とする当面の課題を解決する意欲及び能力を有すること。

病院が懸案とする当面の課題は，以下のとおりとする。

①　医療の質の精度向上及び安全性の確度担保

②　経営基盤強化につながる持続可能な病院経営の推進

③　臨床医学研究・先端医療開発の促進

④　有能な医療人の育成，確保及び活用

⑤　地域医療連携の促進ならびにメディカルセンターとのシームレス連携強化

⑥　救急医療体制のさらなる充実

⑦　働き方改革の安定的推進

⑧　リハビリテーション医療の画期的拡大・充実

３　選考過程及び選考理由

(1) 選考過程

第１回病院長候補者選考委員会を令和６年11月６日（水）に開催し，病院長の資格基準及び常任理事会において明確化された病院が懸案とする当面の課題の確認を行っ

た。

なお，上記２(2)及び(3)の基準については，病院における「医療安全管理」及び「組織管理運営」に密接な関係性を持つ委員会の委員を務めていること等を客観的な判断基準として設定した。

次いで，上記２(1)から(3)に定める病院長の資格基準を満たし，かつ，病院長の職務の重要性に鑑み，病院が懸案とする当面の課題を解決するために病院長の任期２年を全うすることができる候補者の選考を行い，これらの基準を満たす選考対象者５名を選出した。

選考対象者５名に対し，病院が懸案とする当面の課題の解決方法を含めた所信・抱負及び略歴書の提出を求めた結果，２名から関係書類の提出があり，３名から辞退の申し出があった。

第２回病院長候補者選考委員会を令和６年12月23日（月）に開催し，選考対象者２名から提出のあった関係書類の確認及び同選考対象者に対する面談を実施し，これらの結果を踏まえ，慎重審議の結果，天野哲也氏を病院長候補者として選定した。

(2) 選考理由

上記候補者は，愛知医科大学病院長任用規程第４条第１項及び第２項に定める病院長の基準を満たす者であると判断した。